

# SEA&SEA VF45 1.2x 取扱説明書

この度はシーアンドシー製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みいただいた後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**お知らせ**  
本製品の外観に若干の色味の差、または筋状のもの（ウエルドライン）が見える場合がありますが、製品の品質・性能上問題はありませんので安心してご使用ください。

**安全上のご注意**  
ご使用前にこの「安全上のご注意」をお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、人や製品への危害や損害を未然に防止するための重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから製品を正しく安全にお使いください。

**警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

**注意** 取り扱いを誤った場合、ケガを負う可能性および物的損害の発生が想定されます。また、製品の品質・信頼性が損なわれる可能性が想定されます。

**警告**  
●レンズを通して太陽を見ないこと。目に損傷を受ける恐れがあります。  
●本製品を太陽に向けて置かないこと。焦点を結び、火災の原因になります。

- 注意**  
●本製品を絶対に分解・加工・改造しないでください。浸水や故障の原因になります。分解・加工・改造品の浸水・破損等の保証はいたしかねます。修理や内部の点検は、ご購入の販売店にご相談ください。  
●カメラ・ストロボ、ライト・アクセサリ類は確実に固定し、落下・紛失などにご注意ください。また、必要以上に曲げたり、力を加えたりしないでください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。  
●ファインダーは確実に固定し、落下・紛失などにご注意ください。故障の原因になります。なお、固定のゆるみ等による落下・破損・損傷等が生じた際のカメラ・ハウジング等の補償につきましては、ご容赦ください。  
●ファインダーを寒いところから暖かいところ、また暖かいところから寒いところに移すと、ファインダーの外部や内部に水滴が付着（結露）する場合があります。そのような場合は、事前にファインダーを周囲の温度になじませてから取り付けてください。  
●砂やホコリ等のかかる場所での取り付けは避けてください。ネジ等に砂をかみ、取り付け不良の原因になります。  
●本製品を落としたり、振り回したり、撮影機材を持ったままポートから海に飛び込んだり、機材を海に投げ込むなど、強い衝撃を与えないでください。思わぬケガや破損・故障の原因となります。  
●高温になるところに放置しないでください。特に炎天下や真夏の車内、車のトランクの中は異常に高温になりますので絶対に放置しないでください。  
●水に濡れたところや湿気の多い場所で本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。  
●製品を濡れたまま放置しないでください。水滴がついたまま放置しますと、シミ・ムラとなって残ってしまう恐れがありますので、キズがつかない柔らかい布などで水滴をよく拭き取ってください。  
●本製品のご使用において、万一、お客様の取り扱い上の不注意による破損・損傷などが生じた際のカメラ・レンズ、その他のアクセサリ等の交換・補償はいたしかねます。  
●万一、本製品の不具合により撮影できなかった場合、撮影内容・撮影のための諸費用などの補償についてはご容赦ください。  
●本書の記載内容の誤りなどについての補償はご容赦ください。

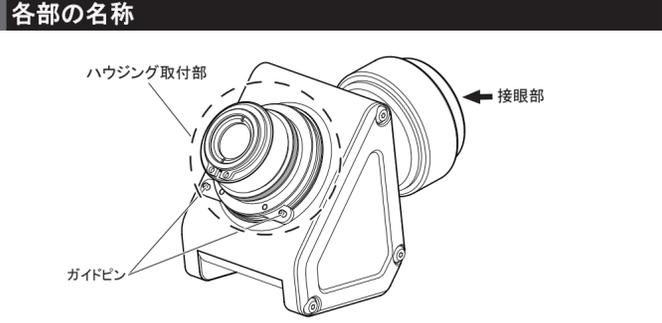
- お手入れと保管上のご注意**  
●薬品・化粧品、シンナーなどの石油系溶剤、台所用中性洗剤などは変形や損傷の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。  
●レンズにキズ・汚れ等がつかないように十分にご注意ください。汚れ等がついたときには、フローアールレンズブラシで取り除いてください。指の跡などは、市販のレンズクリーナー液とレンズクリーニングペーパーで軽く拭いてください。  
●ご使用になった後は、充分に真水につけてから流水で洗ってください。可動部分は動かしながら洗ってください。  
●充分に真水に浸けなかったり、流水で洗うだけでは塩分が残り、乾燥すると塩は結晶となり水に溶けにくくなります。本製品に付着した塩の結晶は非常に取れにくく、サビや腐蝕の原因になることもありますので、必ず真水に充分に浸けてください。  
●水洗いした後は、乾いた柔らかい布で水気をよく拭き取り、陰干しにして乾かしてください。  
●水に濡れたところや湿気の多い場所では本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。  
●熱を発生する器具で強制的に乾燥させることは、変形や破損の原因となることがありますのでおやめください。  
●長期間ご使用にならないときは、高温・高湿、直射日光の当たる場所や、極寒になる場所を避けて保管してください。  
●ナフタリンや樟腦の入った場所や、実験室のような薬品を扱う場所では本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。  
●ご使用の頻度や保管状態によっても異なりますが、製品の性能を維持するために、オプションのVF45 1.2x用スベアリング(62152)をお買い求めになり、1年毎に1回を目安にOリングを交換してください。

**同梱品を確認しましょう**

VF45 1.2x	リング取付工具	スペーサー (MDX-PRO 5D Mark II用)
取付リング (装着済)	レンズキャップ (装着済)	プロテクターキャップ (装着済)

●MDX-PRO 5D Mark II以外のハウジングには使用しません。

●VF45 1.2x取扱説明書(本書)

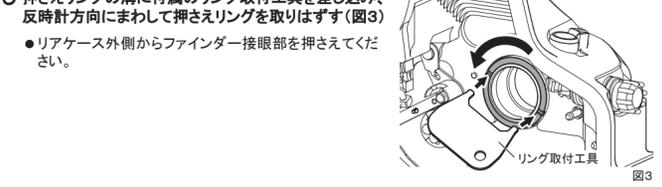
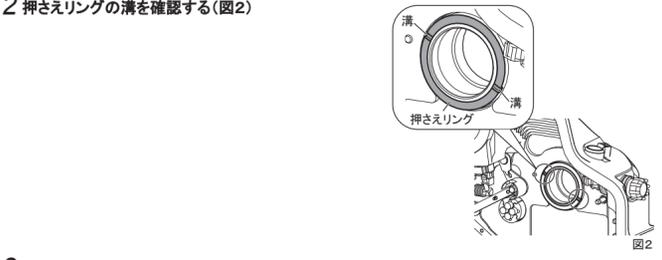
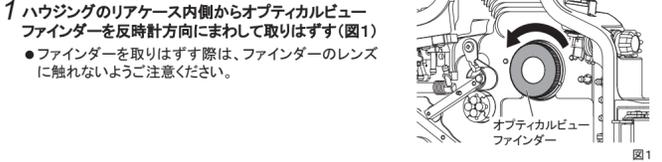


**対応ハウジング**  
本製品は下記の弊社製ハウジングに取り付けることができます。  
・MDXシリーズ:MDX-PRO D700、MDX-PRO 5D Mark II、MDX-D300s、MDX-7D  
※MDX-40D、MDX-D300、MDX-PRO D3Iにつきましては、弊社カスタマーサービスセンターにてハウジングの部品(液晶モニター窓)を対応品に交換した場合に限り、本製品を取り付けることができます。  
(2010年8月現在)  
※最新の情報につきましては、弊社ウェブサイト(http://www.seaandsea.co.jp)をご覧ください。

**注意**  
本製品は、上記以外のハウジング(RDXシリーズ、DXシリーズなど)には対応していません(取り付けできません)のでご注意ください。  
詳細につきましては、弊社営業部(TEL. 048-256-2251)までお問い合わせください。

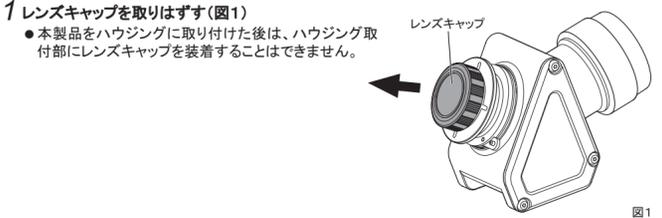
**取り付けの準備**  
リング取付工具をご使用の際は、リアケース内側の部品に触れないように十分にご注意ください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。

**ハウジングの準備**  
ファインダーユニットを取りはずす  
ハウジングに装着されているファインダーユニットを取りはずします。

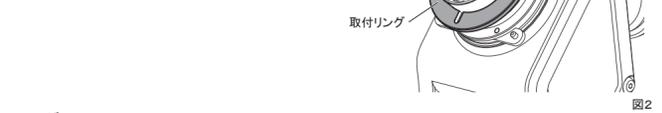


**4 ファインダー接眼部をまっすぐに引き抜いて取りはずす(図4)**  
●ファインダー取付穴(Oリング接触面)にキズを付けないよう、ご注意ください。  
●ファインダー接眼部を取りはずした後のファインダー取付穴(Oリング接触面)に、キズや汚れ、ホコリ・異物等の付着がないことを確認してください。

**本製品の準備**  
**装着品を取りはずす**  
本製品に装着されているレンズキャップと取付リングを取りはずしてください。



**2 取付リングを反時計方向にまわして取りはずす(図2)**  
●取付リングは、本製品をハウジングに取り付ける際に使用します。  
●ファインダーのレンズに触れないようご注意ください。



**Oリングのメンテナンス**  
本製品はOリングで防水性能を保っています。Oリングの機能を十分に生かすため、必ず取り付けの前にOリングをメンテナンスしてください。  
●Oリングは必ずはずしてメンテナンスしてください。  
●Oリングの詳しいメンテナンス方法につきましては、カメラハウジングに付属のOリングメンテナンスマニュアルをご覧ください。  
●基本的にOリングの耐久年数は1年です。使用回数や保存状態などにより異なりますが、早めの交換をおすすめします。

**MDX-PRO 5D Mark IIをご使用の場合**  
本製品をMDX-PRO 5D Mark IIに取り付ける場合は、下記の手順で付属部品のスペーサーを本製品にセットしてください。  
※本製品をMDX-PRO 5D Mark II以外のハウジングに取り付ける場合、スペーサーは使用しません。

**1 スペーサーをハウジング取付部にセットし、奥まで押し込む(図1)**  
●ファインダーのレンズに触れないようご注意ください。  
●レンズ面にグリスや汚れ等が付着した場合は、キズの付かないやわらかい布などで拭き取ってください。



**2 スペーサーがOリングの位置よりも奥側にセットされていることを確認する(図2)**

**取り付け方法**  
**注意**  
●本製品を弊社製ハウジングMDX-40D、MDX-D300、MDX-PRO D3のいずれかのハウジングに取り付ける場合は、事前に弊社カスタマーサービスセンターにてハウジングの液晶モニター窓を交換する必要があります。本製品に取り付ける前に、交換作業が完了していることを確認してください。  
●本製品をMDX-PRO 5D Mark IIに取り付ける場合は、ハウジング取付部にスペーサーがセットされていることを確認してください。  
●リング取付工具をご使用の際は、リアケース内側の部品に触れないよう十分にご注意ください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。

**1 ファインダーユニットを取りはずしたリアケースのファインダー取付穴(Oリング接触面)に、キズや汚れ、ホコリ・異物等の付着がないことを確認する(図1)**

**2 ファインダー取付穴下部のさそい穴を確認する(図1)**

**3 さそい穴にガイドピンを入れるように、本製品のハウジング取付部をファインダー取付穴にまっすぐに差し込む(図2)**  
●ファインダー取付穴(Oリング接触面)にキズを付けないよう、ご注意ください。

**4 リアケースの内側から、取付リングをハウジング取付部にセットする(図3)**  
●リアケース外側から本製品を押さえてください。



**5 取付リングの溝に付属のリング取付工具を差し込み、時計方向に止まるまでまわして固定する(図4)**  
●必要以上に取付リングを締め付けないでください。  
●取付リングは、ご使用前に必ず締めなおしてください。

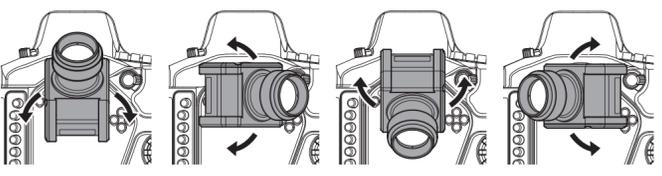


**取り付け後のご注意**  
**重要:本製品を取り付けたハウジングをご使用になる際は、ご使用の都度、水中でご使用になる前に、必ず下記の確認作業をおこなってください。**  
●取付部分の防水機能をチェックするため、カメラをセッティングする前にハウジングを密閉した状態で真水に沈め、浸水が無いことを確認してください。  
●付属のリング取付工具を使用して、取付リングを必ず締めなおしてください。取付リングがゆるんだままの状態でご使用になると、取付部分から浸水する恐れがあります。

**注意**  
●本製品を取り付けたハウジングを持ち運ぶ際は、必ずハウジング本体やグリップ等をお持ちください。本製品を持ってハウジングを持ち上げたり、運んだりしないでください。落下・破損など、思わぬケガや故障の原因になります。

**使用方法**  
ご使用の際は、接眼部のプロテクターキャップを取りはずし、接眼部(レンズ)の中央部分をまっすぐに(レンズに対して垂直に)のぞいてください。  
※下記の場合は、接眼部のレンズを保護するため、また太陽光の入射によるカメラ本体の損傷を防ぐために、接眼部にプロテクターキャップを取り付けてください。  
●ダイビングの合間(休憩時)や塩抜きのための水槽に機材を沈めるとき  
●移動や保管のとき

**ファインダーを回転させる**  
本製品は、90度のステップでファインダー本体を360度回転させることができます。時計方向・反時計方向の両方向に回転可能です。



**注意**  
●回転させるときは、本体を持って90度ごとによくゆくりと動かしてください。無理な力を加えたり、必要以上に早く動かしたりしないでください。浸水や破損・故障の原因になります。

仕様	
耐圧深度	100m
材質	耐腐蝕アルミ合金・アルマイト処理(ブラック)
質量	約390g(陸上)
寸法	約57.5(幅)×98.7(高)×96(奥行)mm
付属品	・取付リング ・スペーサー(MDX-PRO 5D Mark II用) ・リング取付工具 ・レンズキャップ ・プロテクターキャップ ・取扱説明書(本書)

※仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。  
**SEA&SEA** シーアンドシー・サンバック株式会社  
〒332-0016 埼玉県川口市幸町3-2-20  
TEL. 048-256-2251  
http://www.seaandsea.co.jp **カスタマーサービスセンター** TEL. 048-255-8512 (2010年8月現在)